

令和2年度第1回水資源機構総合評価審査委員会については、下記のとおり開催され、議事については審議の後に了承された。

日 時：令和3年1月12日（月） 15：00～16：30

場 所：水資源機構本社 801会議室（WEB会議）

出席委員

外部委員：3名（全外部委員出席）

外部委員3名の氏名及び職業については、総合評価審査委員会の設置に関する規程（最終改正：平成26年3月31日水機規程平成25年度第16号）第2条第9項の規定により、外部委員の任期（令和3年6月末日まで）が終了した後に公表する。

内部委員

| | | | |
|-----|-------|-------|------|
| 委員長 | 日置 秀彦 | 水資源機構 | 副理事長 |
| | 三輪 準二 | 水資源機構 | 理事 |

議 事：水資源機構における入札契約制度の変更について

議事の概要：総合評価落札方式に、工事では施工体制確認型、業務では履行確実性評価導入について

意見の概要：

- ・ 機構においては、低入札調査により低入札排除を行う仕組みであったが、それも限界に来ており、施工体制確認型を導入するものと理解している。
- ・ 技術点で差が付かないところが何処なのか分析し、改善すべきと考えられる。
- ・ しっかりと現状を分析した上で評価項目、評価のやり方を検討し、技術点に差を付けるだけでなく、評価の内容も考えていく必要がある。

対 応：今回の制度導入で全ての課題が解決するものではないと認識しております。今後も様々な制度の活用について、関係機関の状況も踏まえて検討してまいります。

意見を踏まえて、施工体制確認型及び履行確実性評価の導入を進めていくこととします。